

人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる



プレスリリース 令和6年9月2日(月)



島根県水産技術センター内水面浅海部

担当者名 清川智之・古谷尚大

TEL 0852-82-0073

Email kiyokawa-tomoyuk@pref.shimane.lg.jp

誰かが、誰かの、
たからもの。

県が生産した稚ナマコを、隠岐の漁業者、水産高校生と放流します！

～ナマコの資源増殖による沿岸漁業の振興～

島根県水産技術センター（以下「水産技術センター」）では、3年連続でナマコの種苗生産を実施し、2万個以上の稚ナマコを作ることができました。このうち1万個を、隠岐の漁業者、およびナマコについての学習活動を行っている隠岐水産高校の生徒とともに、「西郷湾」で放流します。



生産した稚ナマコ

■背景、経緯

ナマコは沿岸漁業における重要な漁獲対象種であることから、県内各地で漁港内等への稚ナマコ放流による資源増殖の取組が進められています。このため水産技術センターでは、令和2年度からナマコの種苗生産技術開発を行うとともに、漁業者グループおよび関係機関と連携し、放流技術開発や資源管理に取り組んでいます。

■島根県での種苗生産～放流を目指して

ナマコの放流は、これまで各地の漁業者グループ等が県外から稚ナマコを入手して行っていました。今後安定供給を図り効率的な資源増殖を進めていくには、自県での生産が望ましいことから、現在水産技術センターにおいて種苗生産の技術開発を行っています。今回放流する稚ナマコについては、今後追跡調査を行い、関係者の皆様とともに、効果的な放流技術や資源管理手法の確立に役立てていきます。

■放流の詳細

日時：令和6年9月5日(木) 10:00～12:00

場所：西郷湾（島根県立隠岐水産高校地先）

概要：水産技術センターが生産した稚ナマコ 10,000 個を隠岐のナマコ漁業者と隠岐水産高校生が共同で放流

（注）取材を希望される場合は、前日（9月4日）までに担当者までご連絡いただき、放流当日は10:00までに別添地図の集合場所にお越しください。

島根
創生
計画

I 活力ある産業をつくる
1 魅力ある農林水産業づくり
(3) 水産業の振興 (P.19)

【県 HP】

（島根創生を進めるための新規・拡充施策（令和6年度版））

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/jigyo.data/shinkikakujuR6.pdf>

（島根創生計画）

https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/souseikeikaku_illustrated.pdf

